

各 位



2016年11月9日

会社名 株式会社 ワコム
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 山田 正彦
(コード番号:6727 東証第一部)
問合せ先 取締役兼 CFO 安藤 徹
(TEL 03-5337-6502)

2017年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異、 2017年3月期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

2016年8月5日に公表した2017年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表した実績値との差異、2017年3月期通期の連結業績予想の修正及び配当予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2017年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異 (2016年4月1日～2016年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 34,180	百万円 △1,070	百万円 △1,140	百万円 △870	円 銭 △5.31
今回実績(B)	33,797	△898	△1,021	△1,226	△7.48
増減額(B-A)	△383	172	119	△356	
増減率(%) (B対A)	△1.1	—	—	—	
前期実績(C) (2016年3月期第2四半期)	38,956	2,053	2,098	1,261	7.62
増減率(%) (B対C)	△13.2	—	—	—	

2017年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 77,900	百万円 2,400	百万円 2,300	百万円 1,620	円 銭 9.89
今回修正予想(B)	70,300	△500	△650	△1,500	△9.24
増減額(B-A)	△7,600	△2,900	△2,950	△3,120	
増減率(%) (B対A)	△9.8	—	—	—	
前期実績(C) (2016年3月期)	77,568	3,664	3,777	2,310	14.00
増減率(%) (B対C)	△9.4	—	—	—	

(差異及び業績予想修正の理由)

第2四半期累計期間の連結業績については、売上高、営業利益、経常利益ともに、ほぼ前回の予想水準を維持することができました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益については、今回の通期連結業績予想の修正に関連して当第2四半期末において一部の繰延税金資産を取り崩したことにより、前回の予想を下回る結果となりました。

通期の連結業績については、ブランド製品事業は、下期において主要製品ラインの新製品投入による拡販効果を見込んでいましたが、競合環境の変化に加え一部の製品ラインに開発の遅れが生じたことにより、通期の売上高は前回の予想を下回る見込みです。また、テクノロジーソリューション事業は、主要取引先における販売計画の修正に伴いスマートフォン向け製品の需要減少が見込まれるため、同様に、通期の売上高は前回の予想を下回る見込みです。結果として、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回の予想を下回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正

2017年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 発 表 予 想	0.00	12.00	12.00
今 回 修 正 予 想	0.00	6.00	6.00
当 期 実 績			
前 期 実 績	0.00	18.00	18.00

(修正の理由)

当社は、利益配分については、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。2017年3月期の期末配当については、上記のとおり通期の連結業績予想が前回の予想を下回ることとなったため、財務の健全性を重視し、前回発表の予想12円00銭から1株当たり6円減配の6円00銭に修正いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

以 上